(9) 県立守山養護学校

所	在 地		地	本 校	〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目6番20号				
771	1=	1生 地		大津分教室	〒520-0046 滋賀県大津市長等一丁目 番 35 号				
連	絡	先	等	電 話	本 校:077-583-5857				
				电 品	大津分教室 : 077-525-1276				
				FAX	本 校:077-583-7543				
				FAX	大津分教室 : 077-526-2740				
				± /^° \."	本 校: http://www.moriyama-sh.shiga-ec.ed.jp				
				ホームへ゜ーシ゛	大津分教室: http://www.o-moriyama-sh.shiga-ec.ed.jp				
				:I	本 校: moriyama-sh@pref-shiga.ed.jp				
				E-mail	大津分教室 : o-moriyama-sh@pref-shiga.ed.jp				
障	害	種	別	病弱					
設	Ē		部	小学部	中学部				
幼児児童生徒数				小学部	8 6名				
(R6	5.5.	現在	主)	中学部	4名				
				計	10名				
通	学	区	域	本校は滋賀県立小児保健医療センターに入院中の児童生徒を、大津分教室					
	は大津赤十字病院に入院中の児童生徒をそれぞれ対象とする。								

1 本校のあらまし

滋賀県立守山養護学校(以下守山養護学校)には、本校と大津分教室があります。

守山市にある本校は、滋賀県立小児保健医療センター(以下小児保健医療センター)に入院している児童生徒が学ぶ特別支援学校です。昭和63年4月の小児保健医療センターの開所に伴い、開校しました。本校と小児保健医療センターは、陸橋(通称「ほほえみの橋」)でつながっています。

また、大津市にある大津分教室は、大津赤十字病院に入院している児童生徒が学ぶ特別支援学校です。大津赤十字病院に設置されていた大津市立長等小学校の院内学級と大津市立皇子山中学校の院内学級を母体として、昭和50年4月に滋賀県立大津養護学校として開校しました。昭和63年4月の守山養護学校開校に伴い守山養護学校大津分校となり、平成16年4月に守山養護学校大津校舎、平成22年1月からは守山養護学校大津分教室となりました。



滋賀県立守山養護学校には、小学校、中学校、特別支援学校の小学部・中学部に在学中の児童生徒が、小児保健医療センターや大津赤十字病院に一定期間入院して治療を受ける場合に、転入学をすることができます。また、退院後は、前籍校(入院する前に通っていた学校)に戻ります。整形外科疾患や小児科疾患などの児童生徒が在籍しており、令和4年度は延べ73名(本校66名、大津分教室7名)、令和5年度は延べ71名(本校67名、大津分教室4名)が学びました。

2 教育の方針および特色

「入院しながら学べる学校」

【教育目標】

◇心身ともに健やかな子

自ら病気や障害に起因する様々な困難を改善・快復するために、必要な知識・技能・ 態度および習慣を育成する。

◇自ら学ぶ子

自主的な学習態度を養い、基礎学力の充実と向上を目指す。

◇思いやりのある子

互いに助け合い、協力する心と豊かな人間性の育成に努める。

児童生徒が、入院しながら安心して学習に取り組めるよう、病院・家庭や前籍校・地域等との 適切な連携を図りながら、児童生徒一人ひとりの病状や障害の状態、特性等を考慮した教育を行 うよう努めています。治療上、校舎への登校ができない児童生徒には、病室での授業を行います。



本校:小学部 ふれる えがく 『パンやさん(小麦粉粘土)』

個々の安静度や体調に応じて、教材・教具や学習形態を工夫しています。児童生徒一人ひとりの治療や身体的な制限に 応じ、ICT の活用に取り組むことで、体験的な活動を補うこと、児童生徒自身の主体的な学びを促すことに努めています。

退院後、地域での学校生活にスムーズに戻れるよう、前籍校の学習進度に沿った学習指導や個に応じた指導を行っています。また、治療への不安や入院によるストレス等を軽減するため、自立活動等を通して、心の安定を図っています。特に近年は、整備された通信ネットワークを活用し、「ICTを活用した前籍校との交流学習」(前籍校の授業への参加、職員間の情報共有を含む。)などを行うことにより、入院中だ

けでなく、退院後の地域で の生活への移行も見通した 活動に取り組んでいます。

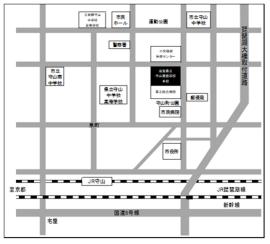
小学生と中学生が一緒に学んでいる環境を活かして、学部・ 学年を越えた取組(本校:運動会、文化祭、学習交流会等/大 津分教室:レク・スポーツ大会、文化祭等)を行う中で、自主 性、社会性や仲間と共同する力を育むよう努め、一人ひとりが 主人公になれるような活動を設定しています。

対外的には、病弱教育特別支援学校のセンター的な役割を果たすべく、令和6年度『病気とつきあいながら学ぶこどもの支援センター』を立ち上げました。個別の教育相談のほか、病弱教育に関わる研修会の開催、小学校・中学校の病弱・身体虚弱特別支援学級や小児科病棟を有する病院等への訪問・相談活動などに取り組んでいます。

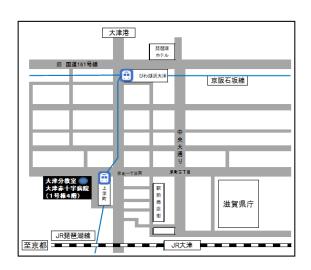


本校:文化祭 中学部 『書道パフォーマンス』

3 学校案内図







【大津分教室】JR 大津駅下車約 800 m

4 教育相談

学	杯			県立守山養護学校【本校】		
,			法	電話やFAXによる相談は、随時受け付けています。		
				『病気とつきあいながら学ぶこどもの支援センター』		
				電話 077-582-9154 (センター直通)		
申	込			電話 077-583-5857(学校代表)		
				FAX 077-583-7543		
				来校の場合は、事前に電話または FAX でお申し込みください。		
		内	容	○ 転入学についての相談		
相				○ 長期欠席児童生徒の教育相談		
	談			○ 転出後・卒業後のアフターケア		
10	吹			○ 学校見学		
				○ 学習に関する相談		
				○ 進路に関する相談		
学	杉			県立守山養護学校【大津分教室】		
		方	法	電話や FAX による相談は、随時受け付けています。		
	* 1			電話 077-525-1276		
申	込			FAX 077-526-2740		
				来校の場合は、事前に電話または FAX でお申し込みください。		
		内	容	○ 転入学についての相談		
相				○ 長期欠席児童生徒の教育相談		
				○ 転出後・卒業後のアフターケア		
	談			○ 大津赤十字病院に入院中の幼児への教育相談活動		
				○ 学校見学		
				○ 学習に関する相談		
				○ 進路に関する相談		
相	談	内	容	○ 転出後・卒業後のアフターケア○ 大津赤十字病院に入院中の幼児への教育相談活動○ 学校見学○ 学習に関する相談		